

## 第16回 軽金属女性未来賞

軽金属女性未来賞は、軽金属分野において学術研究または技術開発に顕著な功績をあげ、将来の活躍が期待される女性研究者または女性技術者に贈る。



高松 聖美 君  
(早稲田大学)

高松 聖美 君は、これまで軽量で高機能性を有する発泡アルミニウム合金創成の研究で多くの顕著な功績をあげている。半溶融・半凝固法を用いた製法により、浸透理論や、X線CTによる3次元構造解析を用いることで、発泡時の形状安定性に及ぼすセル壁中の初晶 $\alpha$ 相の影響を詳細に明らかにした。本成果は、軽金属学会では第144回春期大会優秀英語ポスター発表賞などを受賞し、かつ、国際会議でも高く評価され、国際誌の投稿論文や博士論文として結実している。また、公益財団法人軽金属奨学会の特別奨学生として多くの行事で軽金属を担う研究者としての素養を修得している。新たな分野を開拓する姿勢と努力が認められ、特に発泡金属、アルミニウム合金をはじめとする軽金属材料の凝固の研究を進展させるという強い意志と後進育成への熱意をもつ。女性会員の会や研究会などに積極的に参加し産業界との交流も活発で、分野の発展に貢献している。国際協調にも積極的で、海外の著名な軽金属研究者と日頃から研究交流を行っている。

このように同君は、軽金属分野において学術研究に顕著な功績をあげ、将来の活躍が期待される新進気鋭の女性研究者であり、軽金属女性未来賞にふさわしい人物である。